

議 事 概 要

1 会議の名称

令和８年度第１回長久手市中央図書館運営協議会

2 開催の日時

令和８年７月１４日（火） 午後２時から３時１５分まで

3 開催場所

長久手市中央図書館 ２階 ＡＶルーム

4 出席者

（委員長） 伊藤 真理

（副委員長） 吉田 真理子

（委員） 武田 俊

上原 直人

松村 健

西川 愛子

（事務局）

教育部長

教育部次長

中央図書館図書係長

同係専門員

5 欠席者

なし

6 会議の公開・非公開

公開

7 傍聴者

１人

8 審議の概要

委員長、副委員長選任

報告事項

(1) 令和７年度事業報告

ア 利用状況

イ 第３次長久手市子ども読書活動推進計画

令和７年度進捗状況・令和８年度目標値一覧

(2) 令和８年度事業概要

(3) その他

9 問合先

長久手市教育委員会 中央図書館

TEL 0561-63-8006

議 事 録

<冒頭>

事務局	会議成立確認・資料確認
教育部長	あいさつ
委員	委員自己紹介
事務局	事務局自己紹介

<委員長、副委員長選任>

事務局	それでは、長久手市中央図書館運営協議会要綱第4条により、委員長と副委員長の選任を行いたいと思います。委員長は委員の互選となりますが、委員長のご推薦につきまして、ご意見いただけますでしょうか。
委員	昨年はどうなたが委員長でしたか。
事務局	伊藤委員です。
委員	今年も伊藤委員を推薦したいと思います。
事務局	伊藤委員が委員長ということで皆様いかがでしょうか。 (委員拍手)
事務局	ありがとうございます。 それでは、副委員長につきましては、委員長からご指名をお願いします。
委員長	ご推薦ありがとうございます。副委員長ですが、今期、委員の皆様が代わられましたので、前期から継続してくださっている吉田委員にお願いできればと思います。よろしいでしょうか。 (委員拍手)
事務局	それでは、委員長からご挨拶をよろしくお願いいたします。
委員長	あいさつ
事務局	それでは、議事の進行につきましては、委員長をお願いします。

<報告事項>

委員長	それではお手元の資料に基づき、進めたいと思います。報告事項（1）令和7年度事業報告について、事務局から説明をお願いします。 【資料1を事務局から説明】
委員長	ありがとうございました。 資料に過去3年間の推移がありますので、経年的な変化を合わせてご覧いただければと思います。ご意見ご質問等ありましたらお願いいたします。 一番下の項目のレファレンスという言葉はおわかりでしょうか。図書館に来る質問や相談を受けるのをレファレンスサービスと呼んでいます。この件数が増加したということは、図書館に色々と調べ物のために訪ねてくる人が増えているのではないかと推測できる数字になります。
委員	前年度との比較でマイナスが多くありますが、ほぼ横ばいで、図書館の皆さんの努力をすごく感じられる数字だと思っています。その中で、雑誌の女性誌とか旅行誌の貸出増加は、不景気で、お母さんとか或いは自分にお金をかけられない方が、借りてつていうのはもちろんあるかもしれないですが、何か雑誌で新しく増やしたものとかあるのでしょうか。
事務局	雑誌の総タイトル数は変わっていませんが、最近、紙の雑誌からWeb雑誌に移行するものや、休刊や廃刊になる雑誌が増えています。その場合、内容が近いものや、これまで図書館になかったジャンルの雑誌を購入しています。今回よく借りられている雑誌は、そのような事情で最近受け入れた雑誌です。
委員	ピンポイントで成功している数字だと思います。何かちょっとした目新しいものは、特に女性は素早く嗅ぎ取るところがあるので、すごいなと思いました。
委員	視聴覚資料が配信サービスを始めた影響で少し今回減ったということですが、配信サービスは、具体的にどのようなものでしょうか。
事務局	図書館からの配信サービスではなくご自宅で、映像を見られるコンテンツが増えているということで、図書館で借りてということが減っていると思われます。
委員	図書館で何か始めたということではありませんか。
事務局	はい。図書館では始めていません。
委員	資料に書いてある「対象」というのは、こちらに来られる方がどこに住まわれているのかという理解でよろしいですか。
事務局	この「対象」というのは、本や視聴覚資料を借りることのできる方はどういう対象の方が書かれています。長久手市在住の方はもちろんですが、長久手市内の学校に通う方や、会社にお勤めの方、長久手市に隣接する市町にお住まいの方は貸出しの利用カードをお作りすることができ、本などを借りて持ち帰ることができます。図書館に来館して館内で本を読むことはどなたでもできます。
委員	図書館の蔵書は日本語だけですか。例えば、英語とか、インバウンドの方用の蔵は、この図書館にあるでしょうか。

事務局	英語で書かれている本が少しあります。絵本を多く置いていますが、他の図書館と比べて多いわけではありません。 令和6年度の年報に、児童向けの洋書が約670冊とあり、蔵書全体で25万冊ありますのでそれと比較すると少ないと思います。
委員長	他にないようですので、項目（1）イ第3次長久手市子ども読書活動推進計画について、事務局から説明をお願いします。
委員長	【資料2を事務局から説明】 ありがとうございます。 では、ただいまの説明についてご意見ご質問等あれば発言願います。 数値的には順調に計画を実施していただいているということが示されていると思います。今年度末になると、皆様には令和8年度分の実績と、令和9年度の目標値を検討いただくことになります。 項目自体はこの委員会ではなく、子ども読書活動推進計画の別の委員会で検討して設定しているものになりますので、それを私たちが確認していくということになります。子ども読書活動推進計画に基づいて、全国の自治体が行っていかなくてはいいのですが、資料2の表でもわかりますように、かなり図書館の中でボランティア団体のご協力が大きく、学校連携司書の場合は、図書館が学校連携司書を派遣して学校で活動するという体制で、効果を上げていることが見て取れるかと思います。 今年度は図書館の予算がかなり削減されたということあり、これが今後どれだけ影響が出るのかは未知数なところではありますが、皆様にも、ご確認いただいてそれぞれの立場からお気づきのことや、ご意見いただければと思います。 他にないようですので、（2）令和8年度事業概要について、事務局から説明をお願いします。 【資料3～6を事務局から説明】
委員長	では、ただいまのご説明について、ご意見ご質問等がありますか。
委員	資料3の3ページ、（7）教職員研修は、具体的にはどんな内容ですか。
事務局	図書館主催ではありませんが、教職員の方は何年目かに、どこか別の施設で研修を受けられると伺っており、図書館を選ばれる先生もいらっしゃると思います、ご相談がありましたら、積極的に受け入れたいと考えています。
委員	資料4と資料5の実施事業が委託事業者となっていますが、これは図書館から、どちらかの団体に委託してお願いし、予算はあくまで図書館の予算、またはそういったところから補助金が出ているのかどうかを教えてください。
事務局	この2つの事業は、窓口等業務委託を受託している事業者に企画実施をしていただいています。その委託でお支払いしている予算内で行っています。
委員長	以前は職員がみんな図書館に直接雇用されて、中のことをすごくわかっていたというのがあったのですが、2年前に民間の活力を入れようということで、1階のカウンター窓口などを業者に委託することになって、今、民間が入って仕事をしていただいています。契約の中にこのような行事の企画も含まれているということです。 この図書館を受託している事業者は、全国的に手広く図書館業務を行っているところで、ノウハウの蓄積は、抜群です。だからこういう企画物もすごく得意で、他の図書館でもたくさんいろんなことやっています。この資料4、5も好評だったということ

	ですが、そういう企画はよく実施してくれます。
委員	資料４，５は、実施した場所はどこですか。
事務局	資料４のブックコートは２階のＡＶルーム、資料５のこいのぼりイベントは１階のはなしのひろばです。
委員	ブックコートはそんなに難しいことではないですが、子どもにとっては目新しいことかもしれないので、もう少し目に付くところでやっていたら参加者がもう少しあったのではと思いました。 告示とかＰＲはすごく難しいので、参加者を集めるのは一筋縄ではいかないのですが、資料４と５比べてみたときに、目に留まるところでイベントがあると参加者が増えると思いました。
委員	資料４の方は予約制ですか。
事務局	はい。申し込み制になっていました。 資料５の方は誰でも参加できるとしていたので資料４との参加者数に差は少しあると思いますが、事前のＰＲのところでは工夫ができたかではと思います。 委員がおっしゃった見える場所で実施すると、イベントそのものの宣伝になり、ブックコートの宣伝にもなると思いました。
委員	ブックコートというのはブックカバーのことですか。
事務局	そうです。図書館の場合、貸出しする本を長持ちさせるために透明のコーティングテープを全面に貼っています。それをやってみましょうというイベントです。
委員	図書館の本で本当に皆さんにやってもらおうということですか。
事務局	今回は自分たちの好きな本を持ってきてもらって、それをコーティングしてもらいました。
委員	このブッカーというのは何ですか。
事務局	ブックコートの商品名のようなものです。
委員長	専門用語ですね。
委員	学習室の利用については、自分は若かりし頃、使わせていただいた経緯があります。ただ、あまりスペースがなかった記憶です。 活性化という点では日進市の図書館はすごく利用が多いと思いますが、この図書館のいわゆる学習室の利用については、どういった状況ですか。
事務局	開館当初は、確かに学習室は少なく、２階に１室と、１階の閲覧室の机が空いていればそこをご案内をしていたのですが、少ないとご意見をいただいていたということもありまして、途中から２階のもう１室を追加で開放しています。館内で現在は６０席程度をご用意できており、以前と比べると増えている状態ではありますが、日進市と比べてもあまり多くなく、なかなかスペースがないという状況もありますので、譲り合ってご利用くださいとご案内しています。
委員	この部屋（ＡＶルーム）なんかもいいなと思っています。ここも開放されているので

	すか。
事務局	この部屋は有料のお部屋になり、自由に使えるところではないので難しいです。
委員長	他にご意見はありますか。ないようですので、報告事項の（３）その他ですが、事務局からは何かありますか。
事務局	ありません。
委員長	委員の皆様から何かご案内したいことや、情報共有したいものがありましたらお願いします。
委員	先日、ご縁があつて石川県立図書館に行ってきました、ものすごい感動を受けました。（石川県立図書館の本の配置の特色、魅力などを紹介。） 今後の図書館のリニューアルに関して、限られたスペースではあるけれども、皆さんと共有して、次の資料７まで進んだときに参考になればと思って紹介しました。
事務局	ありがとうございます。
委員長	石川県立図書館は、最近、リニューアルをしてライブラリー・オブ・ザ・イヤーという賞を受賞した話題の図書館です。ただ県立なので、機能が市の図書館とは違うところはありますが、その地域の良さをすごくよく取り入れた図書館だと思います。 他にないようでしたら、その他のところで資料７をご説明いただくのですが、この図書館は、リニューアルするのに補修工事に入るかもしれませんが、建物全体を変えるのは難しいかもしれません。ですが、公園と文化の家とを総合的に市がいろいろと計画されているようですので、そういうことを考えて、この規模感で何ができるかというところでは、ものすごく可能性はあるかなと私も期待をしているところです。 ということで、事務局から説明をお願いいたします。
委員長	【資料７を事務局から説明】 ありがとうございます。 今回は今期、新しく委員になられた皆さんに、今、図書館がこれから進めていくことについて簡単ではありますが、ご説明をしておいた方がいいのではないかと思いますので、項目の中に入れられたとことです。詳細についてはまだこれからかもしれませんが、大まかなところについてはこれで決定して、これから工事されるように準備をしていかれるとことです。 前回の委員会では、資料７の３ページ目、下段の枠の中にありましたように、骨子をいただいて、この委員会でも意見を取りまとめて、お伝えするというのをしました。それが今回は施設がどうなるかというところのご説明ですけど、これを活用してこれから図書館のサービスとしてどのように展開していくかというのが先ほどの委員の石川県立図書館のお話にも繋がり、資料の活用、利用者の見える化、活性化というところになっていくという風に思っているところです。 何かお気づきのことがありましたらお願いしたいと思いますのですが、よろしいでしょうか。
委員長	では、今回は第１回ということで、顔合わせということも兼ねて、皆様に協力いただいて当会議の議題はすべて終了いたしましたので、事務局にお返ししたいと思います。
事務局	委員長ありがとうございます。

	第2回目の会議は令和9年2月ごろを予定しております。改めて日程調整をさせていただきますこととなりますので、よろしくお願いいたします。 本日は長時間ご審議いただきまして誠にありがとうございました。
--	---